

各ブロック会議

【東北・北海道ブロック】

平成21年度 東北・北海道精神保健福祉センター所長会総会および研究協議会

日 時 平成21年6月25日(木)～26日(金)

場 所 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7

参加者 47名

○1日目

1. 所長会総会

<次第>

1 開 会

2 挨拶 東北・北海道精神保健福祉センター所長会会長 田辺等
北海道保健福祉部技監 後藤良一

3 協 議

- (1) 平成20年度事業報告及び収支決算報告について
- (2) 会計監査報告
- (3) 平成21年度事業計画及び収支予算(案)について
- (4) 役員の改選について
- (5) 協議・意見交換

所長会の協議は、各センターの基金を活用した自殺対策の取り組みに関する報告と意見交換、自立支援医療の改定に当たっての手續の問題をどう考えるか、うつ病性障害の手帳の判定、ひきこもり支援センターなど新たな施策への対応等が主たる議題で、全体的に、施策に関連する精神保健活動の取り組み、法定事務の事業に関する制度への解釈などについて意見交換をしました。

2. 職員事業情報交換会

所長会開催と同時並行で、以下のテーマで職員による事業情報交換会がなされました。

- 1) 精神障害者地域移行支援事業
- 2) 自殺対策
- 3) 精神医療審査会事務
- 4) 自立支援医療(改定にあたっての診断書、書類手続き等)
- 5) 災害時こころのケア対策
- 6) 相談援助活動

○2日目

1. 東北・北海道精神保健福祉センター研究協議会

例年通り2日目は、調査研究、実践報告、症例検討など研究発表の場で、討議しました。なお、次年度の開催は仙台市と決定。

2. 平成21年度東北・北海道精神保健福祉センター研究協議会プログラム

開会 9:15

9:20~9:50 座長 伏見 雅人 (秋田県精神保健福祉センター所長)

No.	演 題	所 属	発 表 者
1	デイケアにおける心理教育の実践～セルフサポート塾の取り組み～	仙台市	片寄 篤志
2	「思春期・青年期親の会 (にじの会)」の取り組みについて -ひきこもり等の子どもを抱えた家族におけるセルフヘルプグループの効果-	秋田県	木村さやか
3	思春期・青年期のひきこもり当事者グループの取り組み	青森県	石田 大地

9:50~10:05 質疑応答

10:05~10:35 座長 黒澤 美枝 (岩手県精神保健福祉センター所長)

No.	演 題	所 属	発 表 者
4	宮城県における精神障害者自立支援事業の取り組み ～モデル事業後の4年間のまとめと評価～	宮城県	熱海 勝幸
5	自殺関連相談機関ネットワーク整備事業について	福島県	味戸 智子
6	平成20年岩手・宮城内陸地震に伴う被災住民に対する健康調査結果について	岩手県	大向 幸男

10:35~10:50 質疑応答

10:50~11:00 休 憩

11:00~11:30 座 長 築島 健 (札幌市精神保健福祉センター所長)

No.	演 題	所 属	発 表 者
7	自立支援医療 (精神通院) および精神障害者保健福祉手帳判定業務の事務の流れについて	札幌市	久嶋恵美子
8	当センターにおける診療の現状及び今後のあり方について	山形県	石澤里起子
9	北海道の保健所における相談援助グループの現状～社会復帰学級などの実態調査から～	北海道	杉橋 桃子

11:30~11:45 質疑応答

11:45 閉 会

【関東・信越ブロック】

平成21年度関東信越ブロック精神保健福祉センター連絡協議会報告

1 はじめに

本会は新潟県、新潟市、長野県、栃木県、群馬県、茨城県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉県、千葉市、埼玉県、さいたま市、東京都（都立精神保健福祉センター、中部総合保健福祉センター、多摩総合保健福祉センター）の16カ所の（総合）精神保健福祉センターで構成されている。

精神保健福祉センターの業務における技術の向上と情報交換を図り、地域精神保健福祉の推進、連携に資することを目的に年1回開催。平成21年度は、横浜市こころの健康相談センターが事務局を担当した。

2 開催期間 平成21年12月10日（木）～11日（金）

3 会 場 開港記念会館（横浜市中区公会堂）

4 プログラム

(1) 全体会I

【講演】「精神医療サバイバーから精神保健福祉センター職員に望むこと

～行政と精神医療～」

講師：精神医療サバイバー&保健福祉コンシューマー 広田和子 氏

【内容】精神医療サバイバーと精神保健福祉コンシューマーの体験を生かして行ってきたボランティア活動の経験並びに、国（厚生労働省）の今後の精神保健医療福祉等のあり方検討会等の委員の経験を踏まえて、警察、消防、地方自治、国と精神医療の関係・課題等を熱く語っていただいた。

(2) 全体会II

【講演】「救命救急センターにおける精神医療と自殺未遂者支援の実践」

講師：横浜市立大学附属市民総合医療センター

精神医療センター 助教 山田朋樹 氏

横浜市立大学医学部精神医学教室共同研究員 平野みぎわ 氏

【内容】山田氏には、救命センターのリエゾン精神科医師の経験を踏まえての再自殺企図予防の実践活動と医療関係者への教育、治療者がとるべき態度をわかりやすく解説いただいた。加えて平野氏には、予防に係る精神保健福祉士の業務と支援方法、対応の仕方などを解説いただいた。

(3) 分科会及び情報交換会

以下の分科会、研究発表会、情報交換会に分かれ、各センターの現状報告から出てきた課題等について情報交換及び研究発表を行った。

第1分科会「自殺対策について」

- ・ 自殺対策強化基金事業の報告 ・ 自殺未遂者支援 ・ 調査
 - ・ ゲートキーパー養成研修 ・ 市町村に対する研修
- 等について議論が交わされた。

第2分科会「退院促進支援事業」

1. 事業所管課は、各自治体はほとんど本庁の障害福祉所管課（神奈川県除く）であった。2. 役割分担と連携では、連携が緊密な自治体から、関わりが薄い自治体まで濃淡があった。3. 医療機関との連携は、医療機関サイドのニーズや要請との調整に苦慮している実態が認められた。

第3分科会「医療観察法への関わり」

1. 各センターの取組状況；状況はさまざま、ケースにかかわりのないセンター約半数。東京都はマニュアルを作成。川崎市は21年度受入を行う医療機関、施設等に補助金を出す制度を創設。
2. 課題； 対象者の増加。高齢化、困難化。居住先の確保が困難。医療機関等の不足。法終了後のフォロー体制等が課題。
3. 意見交換等；課題の解消に加え、フォロー体制では、地域支援者の連携が重要。

研究報告会 「アディクション」

- ① ギャンブル依存 継続的な支援を行うための工夫について

長野県精神保健福祉センター（報告者：新井智美）

- ② 病的ギャンブリングの概念整理と支援のあり方について

横浜市こころの健康相談センター（報告者：佐藤 拓）

- ③ 依存症者の家族に対するグループ支援について

さいたま市こころの健康センター（報告者：岡崎直人）

「ひきこもり」

- ④ 家庭訪問によるひきこもり支援 川崎市精神保健福祉センター（報告者：榎澤直美）

情報交換 「自立支援医療・精神障害者保健福祉手帳」について

1. 事前提出資料による各センターからの現状報告、2. 病名やチェック項目に疑義が生じた場合の扱いについて（自立支援医療・手帳）、3. 等級が変わる場合の扱いについて（手帳）、4. 判定会の運営、事前準備、運営の工夫等について（自立支援医療・手帳）、5. 薬剤の審査について（自立支援医療）、6. 添付する写真について（手帳）、7. 返戻の方法について（自立支援医療・手帳）、8. 市町村への研修について（自立支援医療・手帳）、9. 自立支援医療の意見書の提出が2年に1度になることへの対応について（自立支援医療）、10. 他県転入の取り扱いについて（自立支援医療）等の情報交換がなされた。

【中部・近畿ブロック】

平成 21 年度 第1回中部・近畿ブロック精神保健福祉センター長会

日時 平成21年9月18日（金）

13：30～17：00

場所 堺市役所 会議室

1 講演

「阪南病院における精神科救急をとりまく現況について」

講師 黒田 健治 先生（阪南病院 院長）

2 議題

(1) 協議事項

全国精神保健福祉センター長会の自殺対策への取組の現状（共同キャンペーン、ワーキンググループ）と、今後の方向性について（静岡県（自殺対策WG））

(2) 照会事項

- 1 地域自殺対策緊急強化基金による事業計画について（静岡県・兵庫県）
 - ① 各府県・政令市における重点的な取り組み
 - ② 精神保健福祉センターのかかわり
- 2 精神保健福祉ボランティアグループ連絡協議会について（愛知県）
 - ① 設置状況
 - ② 支援のあり方
- 3 精神保健福祉センターにおける発達障害者の支援について（愛知県）
 - ① 発達障害が背景にあるひきこもり事例への対応や支援のあり方について
 - ② 発達障害者支援センターとの連携について
- 4 精神保健福祉担当主管課（本庁）と精神保健福祉センターの役割分担等について（京都府）
- 5 精神科病院の閉鎖病棟の公衆電話（カード式）の設置について（大阪府）
- 6 精神障害者地域移行支援特別対策事業における精神保健福祉センターの役割、関わりについて地域体制整備コーディネーターについて（兵庫県）

平成21年度 第2回中部・近畿ブロック精神保健福祉センター長会

日時 平成22年2月10日（水）
13：30～17：30
場所 兵庫県立精神保健福祉センター

1 講演

「阪神・淡路大震災から15年を経て」

講師 加藤 寛 先生（兵庫県こころのケアセンター副センター長）

2 議題

(1) 協議事項

医療観察法における精神保健福祉センターの役割について（三重県）

- ① 平成20年度における実績
- ② 地域処遇運営マニュアル、地域処遇ガイドライン等の有無
- ③ 医療観察終了ケースのセンターの役割や方向性について

(2) 照会事項

1 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費の取り扱いについて（石川県）

- ① 有効期限経過後の手帳更新申請の取り扱いについて
- ② 自立支援医療費の継続申請で、有効期限経過後の取り扱いについて

2 思春期・青年期向け自殺対策普及啓発パンフレット等の作成の有無について（静岡市）

3 退院請求における結果通知の文言について（三重県）

- ① 理由の付記
- ② 定型文

4 精神医療審査会業務について（兵庫県）

- ① 「現在の入院形態の継続が適当」の結果通知の付記（参考意見）のフォロー
- ② 退院届、応急入院届、保護者変更届等、審査会に諮らない届の取り扱い

3 施設見学

「人と防災未来館」

平成 21 年度 中部ブロック精神保健福祉センター連絡協議会

日 時 平成 21 年 7 月 28 日 (火)

14 時～ 17 時

平成 21 年 7 月 29 日 (水)

9 時～ 11 時

場 所 三重県津庁舎 6 階 第 64 会議室

参 加 三重県、岐阜県、福井県、山梨県、富山県、愛知県、
石川県、静岡県、名古屋市、静岡市、浜松市

1 開会挨拶 安保 明子 三重県こころの健康センター専門監兼技術指導課長

2 参加者自己紹介

3 議題

(1) 協議事項について

1 処遇改善請求の受理案件の範囲について (静岡県)

(2) 情報交換事項について

1 自立支援医療費支給認定における「世帯」の認定について (富山県)

2 自死の現場対応にあたる警察官及び消防署員に対する研修等について (富山県)

3 精神障害者保健福祉手帳と療育手帳の交付について (石川県)

4 受給者証について (石川県)

5 退院請求を省略する場合の判断基準および判断方法について (福井県)

6 自立支援医療（精神通院医療）受給者証に係る様式変更について (山梨県)

7 請求者への審査結果の通知について（理由の要旨について） (岐阜県)

8 退院等の請求に係る意見聴取状況報告書（法第 38 条の 4 関係）について

(岐阜県)

9 自立支援医療費支給認定の判定のための診断書の投薬内容について、精神障害以外に対する薬が列挙してある場合、どの程度認めているか。 (静岡県)

10 ギャンブル依存症相談対応について (静岡県)

11 退院請求等で委員が意見聴取に出張するときの事務局の対応について (愛知県)

12 ひきこもりの子を持つ親の支援についてセンターで行っていること、工夫していることについて (愛知県)

13 精神保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証発行事務について (愛知県)

14 電話相談員の資質向上について行っていることや工夫、相談対応マニュアル作成について

(愛知県)

- 15 手帳制度における3障害（身体障害、知的障害、精神障害）市町村担当者会議の開催について
(愛知県)
- 16 地域自殺予防情報センターについて、設置している場合には業務内容について、設置向け検討している場合には進捗状況と予算額について
(静岡市)
- 17 自殺予防情報センターの設置について
(浜松市)
- 18 三重県における統合失調症等精神疾患に対する早期発見・支援モデル事業について(浜松市)
- 19 地域自殺対策緊急強化基金を用いた自殺対策の強化について
(三重県)
- 20 身体障がい、知的障がい、精神障がいの3相談機関の統合について
(三重県)
- 21 医療観察法地域処遇体制基盤構築事業における精神保健福祉センターの事業について
(富山県)

4 閉会 井上 雄一郎 三重県こころの健康センター所長

平成21年度北陸ブロック精神保健福祉センター連絡協議会

日 時 平成 22 年 3 月 1 日 (月) 14 : 00 ~ 17 : 00

場 所 福井県精神保健福祉センター 会議室

参 加 石川県、富山県、福井県

1 開会あいさつ

2 参加者自己紹介

3 情報交換事項

- (1) 精神保健福祉法第 33 条第 1 項に係る保護者の選任について
- (2) 研究を目的に、診察・相談会の見学、当事者・家族へのインタビュー等の申し入れがあった場合の対応について
- (3) セルフヘルプの活動状況について
- (4) 自死遺族の会への支援について
- (5) その他

4 閉会

平成21年度 東海ブロック精神保健福祉センター連絡協議会

日 時 平成22年2月23日(火)

13:30～16:30

場 所 名古屋市精神保健福祉センター

こころは研修室

1 協議事項

- (1) 東海ブロック精神保健福祉センター連絡協議会の廃止について (愛知県)
- (2) 精神保健福祉ボランティア養成講座の実施状況と課題について (名古屋市)

2 情報交換事項

- (1) 民間の携帯電話会社からの精神障害者保健福祉手帳の照会について (静岡県)
- (2) 精神医療審査会における外国人通訳の制度の導入について (名古屋市)
- (3) 精神医療審査会に予備委員を設けている場合の状況について (名古屋市)

【中国・四国ブロック】

平成21年度中国・四国精神保健福祉センター所長及び同主管課担当者合同会議

日時：平成21年9月2日（水）～9月3日（木）

場所：メルパルクHIROSHIMA（広島県広島市）

○ 第1日目 13：30～16：50

【開会】

挨拶 広島市健康福祉局精神保健福祉課長 合田 生広氏
広島市精神保健福祉センター所長 衣笠 隆幸氏

【講演】

「精神保健福祉の最近の動向」

講師 厚生労働省 社会・援護局

障害保健福祉部 精神・障害保健課

企画法令係長 西平 俊秀

【分科会】

それぞれの分科会で、小項目についての情報と意見交換を行った。

分科会A 「自殺予防対策について」

- ・ かかりつけ医と精神科医との連携について
- ・ 警察統計データの活用状況について
- ・ 自殺対策緊急強化事業および執行体制について
- ・ 地域自殺予防情報センターについて

分科会B 「地域移行支援事業について」

- ・ 精神科病床の削減における地域精神医療提供体制への影響について
- ・ 地域体制整備コーディネーター配置に関わる経過について
- ・ 地域移行支援特別対策事業について

支援対象者、自立支援計画表の様式、関係職員の研修会の実施状況と内容、自立支援協議会、65歳以上の適用について

分科会C 「ひきこもり対策について」

- ・ ひきこもり地域支援センターの設置状況、他の相談機関との連携について
- ・ 精神保健福祉センターで実施しているひきこもり対策事業について

○ 第2日目 9:30~11:30

それぞれの部会で意見交換、情報交換を行った。

【センター所長部会】

1) 精神医療審査会関連

- ・ 33条2項から1項への移行における市長同意日について
- ・ 書面審査時の疑義案件の取扱いについて
- ・ 措置入院患者の意見陳述について
- ・ 医療保護入院定期病状報告書の生活歴および現病歴の記載について
アルコール依存症、精神遅滞の状態像の記載について
- ・ 寝たきり認知症、統合失調症残遺状態の長期入院患者の今後の治療方針について
- ・ 情報開示への対応について

2) 自立支援医療、手帳等の判定について

- ・ 不服申立への対応
- ・ 自立支援医療の平成22年4月以降の対応について
- ・ 市町村から3ヶ月遅れて進達された申請書類の取扱いについて
- ・ 判定会の構成、開催回数などについて
- ・ 年金証書による手帳の申請について

3) その他

- ・ 障害福祉サービス事業所等への支援のあり方について
- ・ ギャンブル依存症の相談への取り組みについて

【主管課担当者部会】

- ・ 自立支援医療等の連名簿の審査点検について
- ・ 精神障害者社会適応訓練事業について
- ・ 地方精神保健福祉審議会の審議内容について
- ・ 自立支援対策臨時特例交付金事業の「家族に対する支援事業」について
- ・ 精神科救急情報センターの設置状況と効果、課題について
- ・ 法25条、25条の2、26条で、29条の症状に該当しないものへの対応
- ・ 保護者の該当者が、保護者選任を拒否、あるいは不適切である場合について
- ・ 措置決定直後に患者に渡す書面等にかかる公印について
- ・ 平日夜間、休日の措置診察の職員での対応について

【閉会】

挨拶 衣笠所長（広島市）・永岡所長（鳥根県・次期開催県）

【九州ブロック】

平成21年度九州ブロック精神保健福祉センター所長会及び研究協議会

日 時 平成22年1月28日（木）・29日（金）

1 参 加

福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、北九州市、福岡市

2 プログラム

1日目 研究協議会・九州ブロックセンター所長会 場所：福岡県吉塚合同庁舎

2日目 福岡県立精神医療センター大宰府病院 視察

3 研究協議会議題

(1) 協議事項

1 精神医療審査会

1-1 医療保護入院における保護者の取扱いについて (宮崎県)

2 自立支援医療・手帳

2-1 自立支援医療費支給認定申請に伴う「治療方針の変更」の基準について
(佐賀県、宮崎県)

3 自殺対策関連

3-1 自殺対策緊急強化基金の活用法と自殺対策の効果的な進め方について
(佐賀県、福岡県)

3-2 自殺予防電話における緊急対応について (熊本県)

(2) 情報交換事項

1 精神医療審査会

1-1 精神医療審査会書類審査の状況及び記載変更について (北九州市)

1-2 医療保護入院届等の様式について (福岡市)

1-3 定期病状報告書及び入院届における「主たる精神障害」名とICDコードについて
(アルツハイマー病、ピック病などの神経変性疾患による認知症の場合) (佐賀県)

2 自立支援医療・手帳

- 2-1 自立支援医療及び精神医療審査会用務における保留返送等の際の関係書類の医療機関への送付方法について (佐賀県)
- 2-2 精神保健福祉手帳の等級判定の考え方について
(てんかんで長期間コントロール良好な場合の等級判定) (佐賀県)
- 2-3 自立支援医療(精神通院)及び障害者手帳に係わる事務処理について (沖縄県)
- 2-4 精神保健福祉手帳の申請に対する不服申し立ての教示について (長崎県)
- (2-5 自立支援医療(精神通院)支給認定に係わる診断書について (宮崎県))
(協議事項から情報交換事項に変更)

3 自殺対策関連

- 3-1 地域自殺予防情報センターの設置について (福岡県)
- 3-2 自殺対策について:現状把握、地区診断のための情報把握について (鹿児島県)

4 その他

- 4-1 相談電話における頻回電話相談者対策について (熊本県)
- 4-2 ギャンブル・アルコール・薬物依存症のリーフレットについて (熊本県)
- 4-3 ひきこもり地域支援センターの設置状況と事業内容について (福岡市、長崎県)
- 4-4 精神障害者地域移行支援特別対策事業の取組について (福岡県)
- 4-5 精神障害者の就労(復職を含む)の支援について (福岡県)

【大都市部会】

大都市部会では、政令指定都市並びに東京都のセンターをメンバーとして、都市部特有の課題について協議や情報交換が行なわれています。平成21年度は、新たに岡山市が政令指定都市となり大都市部会に参加し、さらに、相模原市と熊本市がオブザーバーとして参加されています。

平成21年度は精神障害者保健福祉手帳や自立支援医療（精神通院）、精神医療審査会に関する従来からの課題に加えて、地域自殺対策緊急強化基金や自殺予防情報センターの設置状況など新たな課題についても、政令市あるいは都市部ならではの問題点や対応について積極的に意見交換が行なわれました。

大都市部会は、構成メンバーの増加により、会場確保や会議の進行方法など新たな課題もあがってきていますが、今後も、積極的に協議や情報交換を行なっていくことで、それぞれのセンターが特徴をいかしながら、地域の抱える問題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

平成 21 年度第1回

日 時：平成21年7月30日（水）10時30分～13時30分

会 場：アジュール竹芝

出席者：築島所長、谷口係長（札幌市）、林所長（仙台市）、黒田所長（さいたま市）、井上所長（千葉市）、伊藤所長、住谷補佐（川崎市）、白川所長、田畑係長（横浜市）、福島所長（新潟市）、佐野参事（静岡市）、二宮所長（浜松市）、新畑所長（名古屋市）、山下所長（京都市）、古塚所長（大阪市）、森川所長（堺市）、柿本所長（神戸市）、太田所長（岡山市）、衣笠所長（広島市）、三井所長、濱岡係長（北九州市）、西浦所長（福岡市）、桑原所長（神奈川県）、佐藤総括副主幹（相模原市；オブザーバー）

当番市：北九州市

協議事項

1. 精神保健福祉手帳の偽造防止策について
2. 精神障害者保健福祉手帳の有効期限経過後の更新申請について

照会事項

1. 年金証書等による精神障害者保健福祉手帳の申請について
2. 自立支援医療費申請（精神通院）支給認定の際の診断書提出が2年に1度になることについて
3. 精神医療審査会の委員の公募について
4. 退院等請求実地面接時の録音について

5. 医療保護入院者の保護者順位変更の申し立て中の手続きについて
6. センターの技術指導援助における個人情報の取扱いについて
7. 相談業務で、相談内容の主となる「本人」以外が相談に来所した場合の個人情報の取り扱いについて
8. こころの健康相談統一ダイヤルの参加について
9. 地域自殺予防情報センターの設置について

平成 21 年度第2回

日 時：平成22年2月18日（木）13時30分～16時30分

会 場：全国都市センターホテル

出席者：中野課長、中嶋係長（札幌市）、林所長（仙台市）、黒田所長（さいたま市）、井上所長（千葉市）、伊藤所長、住谷補佐（川崎市）、白川所長、鈴木係長（横浜市）、福島所長（新潟市）、直井参事（静岡市）、二宮所長（浜松市）、新畑所長（名古屋市）、山下所長（京都市）、古塚所長（大阪市）、森川所長（堺市）、柿本所長（神戸市）、太田所長（岡山市）、久保田次長（広島市）、三井所長（北九州市）、西浦所長、木藤主査（福岡市）、内田課長（相模原市；オブザーバー）、井形医療主幹（熊本市；オブザーバー）

当番市：福岡市

協議事項

1. 措置入院患者の定期病状報告等の医療機関控の取扱いについて

照会事項

1. 地域自殺対策緊急強化補助金による事業展開について
2. 自殺予防情報センターの設置状況について
3. 自殺対策にかかる自殺未遂者への支援の取組状況について
4. 自立支援医療診断書有効期間延長に伴う2年目の申請の際の取扱いについて